

平成29年度

事業報告書

平成29年4月1日から
平成30年3月31日まで

公益財団法人宮城県水産振興協会

I 組織の状況

1 主な庶務事項

年 月 日	事 項	場 所 等
平成29年 4月10日 ～4月14日	アワビ第2回目の採卵・採苗	母貝飼育・二枚貝類生産棟内
平成29年 4月17日 ～4月21日	アワビ第3回目の採卵・採苗	母貝飼育・二枚貝類生産棟内
平成29年 5月10日	漁業経営対策本部役員会・総会	漁信基ビル内
平成29年 5月 9日 ～10月17日	アワビ第2回剥離（出荷用）	協会内
平成29年 5月22日	監事監査	協会内
平成29年 5月26日	東北放送（TBC）取材対応	協会内
平成29年 5月30日	第15回定時理事会	JF七ヶ浜支所
平成29年 6月 1日	みやぎ漁師カレッジ開校式	女川町まちなか交流館
平成29年 5月19日 ～10月20日	アワビ引渡し・出荷	県内各地区漁協
平成29年6月10日 ～6月11日	藻場調査等実習会	東京海洋大学館山ST
平成29年 6月14日	ヒラメ稚魚搬入	秋田県栽培漁業協会
平成29年 6月16日	第6回評議員会	パレス松洲
平成29年 6月16日	第16回理事会	パレス松洲
平成29年 6月17日	第2回みやぎ移住フェア&就農・就漁相談会	東京交通会館
平成29年 6月29日	役員変更登記申請	仙台法務局
平成29年 6月30日	宮城県漁業協同組合総代会	石巻市ビックバン
平成29年 7月13日	ヒラメ稚魚搬入	岩手県栽培漁業協会
平成29年 7月15日	漁業就業支援フェア（仙台）	仙台駅前イベントホール松栄
平成29年 7月19日	産地魚市場協会総会 水産物流通対策協議会総会	仙台ガーデンパレス

平成29年 7月21日	種苗生産施設等視察対応 (水産庁、豊かな海づくり協会)	協会内
平成29年 7月28日	松島湾浅海漁業振興協議会総会	小野屋ホテル
平成29年 7月31日	宮城県さけます増殖協会総会	パレス松洲
平成29年 8月 7日	ヒラメ中間育成状況視察対応 (日本釣振興会)	協会内
平成29年 8月 8日	ヒラメ稚魚放流	中部地区4箇所
平成29年 8月10日	ヒラメ稚魚搬入	岩手県栽培漁業協会
平成29年 8月10日	青年部・女性部交流大会	石巻市ビックバン
平成29年 8月17日	ヒラメ稚魚放流	北部地区3箇所
平成29年 8月18日 ～8月29日	ヒラメ稚魚放流	南部地区4箇所
平成29年 8月21日 ～8月25日	第2回漁業就業者確保育成事業 短期研修	水産技術総合センター
平成29年 9月 2日	宮城県漁業就業フェア	仙台駅前イベントホール松栄
平成29年 9月 5日	中部地区栽培漁業推進協議会 通常総会	みやぎ県漁協石巻総合 支所
平成29年 9月 6日 ～9月15日(3日間)	種苗生産施設等視察対応 (宮城県水産高校)	施設内
平成29年10月10日 ～11月27日	アワビ第1回剥離(選別用)	協会内
平成29年10月28日 ～10月29日	第37回全国豊かな海づくり大 会福岡大会	福岡県宗像市
平成29年11月 6日	賛助会員へ事業活動報告・費納入通知	協会内
平成29年11月10日	第17回理事会	パレス松洲
平成29年11月13日 ～11月17日	第2回漁業就業者確保育成事業 短期研修	南三陸町スポーツ交流村
平成29年11月14日	みやぎ漁師カレッジ研修生県知事激励	女川魚市場会議室
平成29年10月16日 ～10月17日	太平洋北海域種苗生産機関所長 ・技術者会議	岩手県大船渡市
平成29年11月30日	宮城県漁船漁業振興協議会 通常総会・研修会	パレス松洲
平成29年12月 6日 ～12月21日	アワビ母貝搬入	唐桑、歌津、十三浜、 七ヶ浜

平成29年12月11日 ～12月12日	ホシガレイ種苗生産・中間育成 業務研修	東北水研宮古庁舎
平成29年12月22日	みやぎ漁師カレッジ閉講式	女川町まちなか交流館
平成30年 1月25日	ヒラメ流通高度化事業審査委員会	漁業信用基金協会会議室
平成30年 1月29日	豊かな海づくり大会実行準備委員会	県庁内会議室
平成30年 1月29日 ～1月30日	第3回太平洋北海域栽培漁業 推進協議会全国連絡会議	東京都内コープビル
平成30年 2月13日	第18回定時理事会	パレス松洲
平成30年 2月15日	第2回広域栽培推進検討会	札幌市内
平成30年 2月18日	第3回いいね！地方の暮らしフェア	池袋サンシャインビル内
平成30年 2月22日 ～2月23日	アワビ種苗生産担当者会議(全国)	岩手県大船渡市
平成30年 3月 9日 ～3月23日	ヒラメ流通高度化事業現物確認	石巻魚市場、JF七ヶ 浜支所・石巻漁港他
平成30年 3月19日	宮城県栽培漁業推進会議	県庁内会議室
平成30年 3月26日 ～3月30日	第1回アワビ採卵・採苗	母貝飼育・二枚貝類生 産棟内
平成30年 1月15日 ～3月30日	さけ稚魚放流検収	県内各ふ化場

※ 県内水産関係団体総会等への出席は一部記載を省略しています。

2 組織（平成30年3月31日現在）

(1) 評議員

	常 勤	非常勤	計
評議員の数	—	9人	9人

(2) 理事及び監事

	常 勤	非常勤	計
理事の数	1人	8人	9人
監事の数	—	2人	2人

(3) 職 員

職員の数	19人	うち常勤	10人
------	-----	------	-----

※ 常勤職員は平成28年度より4名増となっています。

3 賛助会員

平成30年3月31日現在

区 分	所在市町	会費納入口数	入会年月日
遊漁船団体			
荒浜釣船組合	亶理町	1 5	H17. 4. 11
籬島東部遊漁船連絡協議会	塩竈市	0	H17. 5. 13
籬遊漁船組合	塩竈市	2	H17. 5. 13
閑上港遊漁船協力会	名取市	0	H17. 5. 13
小計 4		1 7	
遊漁船単体			
有限会社 きくしん	亶理町	6	H17. 4. 11
有限会社 釣船丸洋丸	塩竈市	0	H17. 5. 13
つり船 三浦屋（個人会員）	南三陸町	0	H17. 9. 22
遊漁船 大洋丸（個人会員）	石巻市	0	H17. 9. 22
小計 4		6	
遊漁者団体			
くろしおフィッシングクラブ	塩竈市	2	H 9. 6. 23
財団法人 日本釣振興会宮城県支部	仙台市	0	H17. 9. 14
小計 2		2	
釣具店関係			
株式会社 竹乃皮屋	仙台市	1	H17. 9. 14
津田釣具店（個人会員）	石巻市	0	H20, 12. 10
小計 2		1	
遊漁関連団体			
志津川湾水産資源増殖管理推進協議会	南三陸町	0	H17. 9. 22
宮城県定置漁業協会	石巻市	1	H17. 9. 14
大友 久義（個人会員、定置漁業者）	東松島市	4	H17. 6. 2
有限会社 丸真運輸（個人会員）	仙台市	2	H19. 1. 25
小計 4		7	
合計 16（うち個人会員5）		団体会員27口 個人会員6口	

※ 震災後、活動を休止している団体もありますが、当協会の事業の取り組みや、事業の内容等についてはすべての団体にお知らせしています。

※ 会費は団体会員が1口1万円、個人会員が1口5千円に設定しています。

【 寄附金 】

当協会へ次の方々から寄附の申込みがありました。

- ・セヶ浜商工会（釣り大会参加者の方々からの協力金等）
- ・釣り船 晋漁丸
- ・釣り船 漁安丸（乗船客からの協力金等）
- ・塩竈カジキ釣り大会実行委員会（くろしおF. C）

4 評議員会等の開催状況

(1) 評議員会

開催年月日	主な決議事項等
平成29年 6月16日	<p>決議事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 平成28年度事業報告及び収支決算の承認について 2 評議員及び役員（理事、監事）の選任について <p>報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 平成29年度事業計画及び収支予算について 2 平成29年度事業の進捗状況について

(2) 理事会

開催年月日	主な決議事項等
平成29年 5月30日	<p>決議事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 評議員会の招集について 2 平成28年度事業報告及び収支決算の承認について <p>報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 評議員及び役員(理事、監事)の候補者について 2 平成29年度事業の進捗状況について
平成29年 6月16日	<p>決議事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 代表理事1名を選定する件について
平成29年11月10日	<p>報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 平成29年度事業の執行状況について 2 職員給与規程の改正について
平成30年 2月13日	<p>決議事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 平成29年度事業計画の一部変更（案）について 2 平成30年度事業計画（案）及び収支予算（案）について 3 （公財）宮城県水産振興協会情報公開規程の改正（案）について 4 職員給与規程の一部改正（案）について <p>報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 職員給与規程の改正（専決処分）について 2 平成29年度事業の執行状況について（平成30年度1月末現在） <ol style="list-style-type: none"> 1) 栽培漁業関係事業の進捗状況について 2) みやぎの漁業担い手確保育成支援事業について

II 事業の状況

〈 要 旨 〉

平成27年10月に七ヶ浜町松ヶ浜に完成した宮城県水産技術総合センター養殖生産部の施設に当協会事務所を移転して2年目となる平成29年度は、アワビ種苗生産事業やヒラメ稚魚の中間育成放流事業、みやぎの漁業担い手育成支援事業等を本格的に展開した。

アワビについては、本県産アワビを親貝として得た幼生を飼育し平均殻長25mmの種苗100万個を供給目標に取り組み、震災以降初めて本県産種苗を計画どおりに供給することができた。

ヒラメの中間育成・放流については、岩手・秋田の栽培漁業協会から購入した30mm種苗の飼育に取り組み、平均体長80mmの種苗21万3千尾を8月に県内11箇所に配布・放流することができた。加えて、ヒラメ漁業の振興と消費者の活魚ニーズに応えようと昨年度実施したヒラメ流通高度化事業を継続し、ヒラメを漁獲する漁船や魚市場に対して、酸素供給設備やタンク等の整備に要する経費の一部を補助した。

さらに、ラジオCM等を活用して、小さいヒラメやカレイ等の再放流を呼びかけるとともに、藻場調査技術研修会への参加や、県内各団体が取り組む資源管理型漁業の推進・漁場環境保全の取組等を支援する補助制度の創設に向けた取組を行うなど、資源管理型漁業の普及啓発に努めた。

みやぎの漁業担い手確保育成支援事業については、協会内に設置した「宮城漁業就業者確保育成センター」を運営し、コーディネーターを配置して漁業就業に関する相談・照会等に対応した。また、5日間にわたる2度の短期研修開催に加え、本県で初めて開催された7ヵ月間の「みやぎ漁師カレッジ」長期研修に際し、各研修カリキュラムの作成、講師の依頼や受講生募集等を県及び関係機関と連携して取り組むとともに、漁業就業予定の長期研修受講生への支援金受給手続きなどをサポートした。

また、さけ種苗生産技術の向上に関する業務を新たに県から受託することにより、本県の重要な秋さけ資源の安定を図った。

これらの各種事業に取り組むことにより、東日本大震災に係る本県水産業の復興と発展が図られるよう努めた。

〈 事業活動の実績 〉

○公益目的事業

資源管理型漁業の推進に関する事業

1 アワビ種苗の生産

東日本大震災により県内のアワビ資源は大きなダメージを受けていることから、これまで以上に継続的な種苗放流が不可欠となっている。

平成29年度は、県からのアワビ種苗生産業務委託に基づき、種苗の生産・

出荷に下記のとおり取り組んだ。

① 平成29年度放流種苗(宮城県産)の生産

平成28年3月～4月に県内産アワビ母貝から採苗した約5,300千個の種苗を飼育し、平成29年5月～10月に県を通じて県内の漁協支所等に平均殻長25.5mmの種苗1,051千個を計画どおり出荷した。

② 平成30年度放流用種苗の生産

平成29年3月～4月に県内産アワビ母貝から採卵・採苗を行った約8,100千個の種苗を飼育し、平成30年3月末現在で、平均殻長20mmの種苗約1,675千個を確保することができた。

【平成29年度アワビ放流種苗の生産実績】

配布時期	平均殻長(mm)	配布個数(千個)
平成29年 5月19日 ～7月14日	25.5	926
平成29年10月19日 10月20日		125
合 計	25.5	1,051

※ 生産目標 25～35mm 1,000千個

③ 平成31年度放流用種苗(宮城県産)の生産

平成31年度放流用種苗の生産に向け、平成29年12月に県内各地から親アワビを購入し、選別後に平成30年3月、4月の採卵に向け飼育した。

【親アワビの飼育状況】

時 期	入手先	飼育個数
平成29年12月 6日	十三浜	60個
平成29年12月13日	歌 津	60個
平成29年12月14日	七ヶ浜	60個
平成29年12月21日	唐 桑	60個
合 計	4箇所	240個

2 ヒラメ種苗放流事業

平成29年度は、ヒラメ資源の維持・増大を図るため、当協会の自主事業として中間育成・放流に取り組むとともに、ヒラメの放流効果等の把握のため、5千尾の標識放流を初めて行った。

また、宮城県水産技術総合センター等の協力を得て、県内主要8港のヒラメ水揚げ状況の把握に努めた。

① ヒラメ種苗の中間育成・放流の状況

資源管理型漁業、栽培漁業の推進のためには継続的な種苗放流が必要であり、他県より種苗を購入し中間育成後に、県及び関係機関と連携して県内各地区に放流した。

また、初めて5千尾のヒラメに標識を付けて仙台湾に放流したが、放流魚が漁獲サイズに達していないことから、採捕報告はまだない。

【平成29年度ヒラメ種苗中間育成の概要】

種苗搬入	搬入サイズ 数量	放流時期	放流サイズ 数量	種苗購入先
平成29年 6月14日 ～ 8月10日	平均体長 28～30mm 合計360千尾	平成29年 8月8日 ～ 8月29日	平均体長 約80mm 合計213千尾	秋田県栽培 漁業協会 岩手県栽培 漁業協会

② ヒラメ水揚げ状況調査

県内主要8港のヒラメ水揚げ状況を魚市場・関係漁協支所等の報告に基づき毎月とりまとめた。(別添資料1参照)

平成30年3月末現在の水揚げ量は1,265tで前年度の1,057tより増加しており、引き続き震災以前の水揚げ量(200～300t)を大きく上回っている。

ヒラメ水揚げ量の増大要因としては、2010年級群の生残率が非常に高かったことや、資源管理の意識が定着してきたこと等が考えられている。

【平成29年度ヒラメ放流実績】

地区	放流月日	放流場所 (地先)	放流尾数	平均体長	放流方法	備考
中部	8月8日	渡波漁港 (佐須浜)	17千尾	約80mm	岸壁放流	
中部	〃	前網漁港	17千尾	約80mm	岸壁放流	
中部	〃	寄磯漁港	17千尾	約80mm	岸壁放流	
中部	〃	塚浜漁港	17千尾	約80mm	岸壁放流	
小計			68千尾			
北部	8月17日	日門漁港	26千尾	約80mm	岸壁放流	
北部	〃	ばなな 漁港 (中山)	11千尾	約80mm	岸壁放流	
北部	〃	志津川 漁港 (袖浜)	11千尾	約80mm	船上地先 放流	
小計			48千尾			
南部	8月18日	関上漁港	11千尾	約80mm	岸壁放流	
南部	〃	荒浜漁港 (亘理)	22千尾	約80mm	船上地先 放流	
南部	8月29日	花洲浜 漁港	32千尾	約80mm	船上地先 放流	うち5 千尾標 識放流
南部	〃	菖蒲田 漁港	32千尾	約80mm	船上地先 放流	
小計			97千尾			
合計			213千尾			

※ 生産目標 80mm 200千尾

3 ヒラメ流通高度化事業の実施状況

ヒラメ漁業の振興と消費者の活魚ニーズに応え、水揚げから消費までの流通の高度化を推進するべく昨年度から事業化したもので、ヒラメを漁獲対象とする漁船や魚市場の活魚施設の整備充実を支援した。

【平成29年度ヒラメ流通高度化事業実績一覧】

申請者	船数等	事業費(円)	補助金(円)	対象機器類
塩釜市魚市場 卸売協議会	塩釜魚市場	508,000	254,000	エアー供給システム 一式
宮城県近海底曳網 漁業協同組合	5隻	1,830,000	915,000	酸素容器等
宮城県漁業協同 組合	2隻	2,504,000	1,252,000	酸素供給設備
渡波漁船漁業協同 組合	5隻	2,103,800	1,051,000	酸素容器、低温容器、 タンク等
合 計		6,945,800	3,472,000	

4 資源管理型漁業、栽培漁業の普及・啓発

資源管理型漁業、栽培漁業の推進を図るため次の事業を実施した。

(1) FMラジオ放送を通じた啓発活動

地元ラジオ放送局であるエフエム仙台を通じ、ヒラメの水揚げ量が多くなり、また遊漁者が放送を聞く機会が増加する4月から9月まで2種類のラジオCM(20秒間)を合計30回放送した。

① 「小さなヒラメ編」

小さなヒラメの女の子が小型魚の保護を呼びかける内容。(昨年度作製)

② 「竜宮城編」

竜宮城の字に元気な「宮城」が隠れていることを男の子が発見する内容。

男の子 ; ねえ、お母さん！この字何て読むの？リュウミヤギ？

お母さん ; 竜宮城(りゅうぐうじょう)よ。

男の子 ; 竜宮城には宮城が隠れているんだね。

ナレーター ; 宮城の海にはいろんな魚が舞い踊る！宮城県水産振興協会。

※ 第49回仙台広告賞でラジオ部門の銀賞を受賞

(2) 機関誌等の発行

当協会の機関誌である「豊かな海」第3号(別紙)を平成29年10月に発行し、関係機関に配布するとともに、ホームページについて新たな取り組み内容や掲載資料を随時更新し、当協会の現状や取り組んでいる事業について分かりやすい情報の発信

に努めた。(別添資料2参照)

(3) 遊漁者への働きかけ

当協会の賛助会員である遊漁船業者及び遊漁者(プレジャーボート)の各団体に対して、協会の現状と事業の内容を周知するとともに、継続加入の働きかけや、各釣り関係団体と意見交換を行った。

(4) 施設見学の実施

協会の各種事業の本格稼働とともに松ヶ浜の当協会施設の見学者が昨年度に比べ増加し、今年度は約200名に達した。これらの方々に協会の役割と業務についてパンフレット(別紙)等を用いて丁寧に説明した。

また、玄関ホールにアワビ、ヒラメ等の栽培漁業と漁師カレッジに関するパネルを新たに設置するとともに、アワビの採卵から採苗、養成、出荷までの過程が分かる実物の殻を展示し、見学者の理解が深まることに努めた。(別添資料3参照)

5 さけ種苗生産技術向上調査事業

宮城県からの調査業務を受託し、鳴瀬吉田川鮭生産組合石神ふ化場と南三陸町水尻ふ化場における調査を実施し、種卵の大量減耗要因や稚仔魚期における種苗の減耗要因の解明に県の関係機関と連携して取り組み、結果をとりまとめた。

どちらのふ化場でも大量斃死等はなかった。

6 みやぎの漁業担い手確保育成支援事業

新規漁業就業者確保のため、県や関係機関と連携して次の事業を実施した。

(1) コーディネーターの配置及び相談窓口の設置

平成29年度も引き続き当協会内に漁業担い手育成コーディネーター1名を配置し、漁業就業希望者の相談にワンストップで対応できるよう相談窓口を設置・運営した。

(2) ウェブサイトの作成、運営

漁業相談窓口、長期研修・短期研修の告知・受講生の募集などをサイト訪問者(新規漁業就業希望者等)にアピールするウェブサイトの作成運営に努めた。

(3) 「みやぎ漁師カレッジ」の運営

長期研修及び短期研修の開催・実施にあたり、開催場所の調整、研修カリキュラム、研修日程の作成、並びに長期研修及び短期研修に参加する受講生の募集等を行った。(別添資料4参照)

① 長期研修の開催

宮城県における初の漁業学校として「みやぎ漁師カレッジ」長期研修を開講し、一般受講生2名、漁家子弟5名の計7名が、平成29年6月1日から12月22日までの7ヵ月間、宮城の漁業に関する講義、各種漁業の現場体験、船舶免許等の取得、2ヵ月間の希望漁業種類の専門研修等に取り組んだ。

当協会は、カリキュラムの作成や受講生の募集を行うとともに、研修受入先の調整や外部講師の依頼など県関係機関等と連携して研修運営に取り組んだ。

また、専門研修の受入先の調整や受講生に給付される国の支援制度（次世代人材投資型事業）の資金受給に関する手続きなどの支援を行った。

【 長期研修 】

開催期間	開催場所	受講生数	研修内容
平成29年 6月1日 ～ 12月22日 (7ヵ月間)	女川町 まちなか交流館 他現地研修	一般 2名 漁家子弟 5名 合計 7名	・宮城県の水産業等座学 ・各種漁業の現場研修 ・ロープワーク技術習得 ・小型船舶免許等取得 ・希望漁業専門研修 (2ヵ月間) 等々

② 短期研修の開催

第1回短期研修は平成29年8月21日(月)から25日(金)までの5日間、宮城県水産技術総合センターを主会場に開催。

また、第2回短期研修は平成29年11月13日(月)から17日(金)までの5日間、南三陸町スポーツ交流村を主会場に開催された。当協会は、カリキュラムの作成、受講生の募集、講師や漁船の手配等について、県や各関係機関等の方々と連携して取り組んだ。

なお、短期研修の受講生は、第1回が11名、第2回が4名で、合計15名が参加した。

【 第1回短期研修 】

開催期間	開催場所	受講生数	研修内容
平成29年 8月21日 ～ 8月25日 (5日間)	石巻市渡波 宮城県水産技術総合 センター	一般 10名 漁家子弟 1名 合計 11名 (県外者4名)	・宮城県の水産業等座学 ・カキ養殖(石巻市管内) カキ幼生観察、 種ガキ原盤づくり等 ・小型定置網漁業、延縄 漁業体験 (東松島市管内) ・刺し網漁業操業体験 (七ヶ浜町管内) ・ロープワーク技術習得

【 第 2 回短期研修 】

開催期間	開催場所	受講生数	研修内容
平成 2 9 年 1 1 月 1 3 日 ～ 1 1 月 1 7 日 (5 日間)	南三陸町 スポーツ交流村	一般 4 名 漁家子弟 0 名 合計 4 名 (県外者 3 名)	・宮城県の水産業等座学 ・カキ養殖体験 ・ホヤ養殖体験 ・ホタテ養殖体験 ・小型定置網漁業体験 ・さけふ化場見学 ・ロープワーク技術習得

(4) 漁業就業者フェア等へのブース出展

下記日程にて東京都内、仙台市内で当協会としてのブース出展を実施し、漁業就業希望者の募集及び従事者募集团体とのマッチングを支援した。

テーマ	日時	場所	主催者	ブース数	目的
第 2 回みやぎ移住フェア&就農・就漁相談会	平成 2 9 年 6 月 1 7 日	東京都 有楽町	宮城県	8 ブース	宮城県への移住及び就農・就漁
漁業就業支援フェア 2 0 1 7	平成 2 9 年 7 月 9 日	東京都 渋谷	(一社) 全国漁業就業者確保育成センター	8 8 ブース	マッチング
漁業就業支援フェア 2 0 1 7	平成 2 9 年 7 月 1 5 日	仙台駅前	(一社) 全国漁業就業者確保育成センター	2 1 ブース	マッチング
2 0 1 7 漁業就業支援フェア in 仙台	平成 2 9 年 9 月 2 日	仙台駅前	宮城県・ 当協会	1 2 ブース	マッチング
第 3 回いいね！地方の暮らしフェア	平成 3 0 年 2 月 1 8 日	東京都 池袋	日本創生のための将来世代応援知事同盟	5 ブース (宮城県)	マッチング ・地方移住

○収益事業

水産関連団体事務受託事業

宮城県さけます増殖協会及び宮城県漁船漁業振興協議会から事務業務を受託し、適正に執行し、本県水産業振興に努めた。特に、東日本大震災の影響で危惧された秋さけ親魚と種苗の確保に向け、事務局として県と連携し精力的に調整に努めた。